

令和2年6月22日

保護者の皆様

瀬戸市立長根小学校長

弓 削 善 靖

熱中症予防のための長根小学校での対策について

現在、長根小学校では新型コロナウイルスの感染防止のため、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いの励行と、いわゆる3つの密を避ける新しい生活様式に基づいた生活を進めています。しかし、夏の気温・湿度が高い中での熱中症のリスクを避けるため、夏の間は以下のような考え方・対応をしていきたいと思えます。何卒、ご理解・ご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

1、基本的な考え方

学校における基本的な感染症対策として、マスク着用を進め、特に近距離での会話や発声等が必要な場面では、飛沫を飛ばさないようにマスクの着用について声かけをしていきます。ただし、屋外で人と十分な距離が確保できている、会話を行うこともない場合にはマスクを外してもよいこととします。

2、登下校について

気温・湿度が高い中、マスク着用での登下校は、熱中症リスクが高まることから、十分な距離をとること、危険回避のため、やむを得ない場合を除いて会話をしないことを原則としながら状況に応じ、マスクを外してもよいこととします。

3、体育の授業について

授業中はマスクをせずに行います。その際、人と十分な距離を確保するとともに会話は避けるようにします。児童が着用を希望する場合は着用できます。

- * 1～3をもとにしつつ、息苦しさや体調不良を訴えた場合は、マスクを一時的に外し、休養・水分補給を行います。
- * 毎朝の検温や健康観察は、新型コロナウイルス感染予防対策だけでなく、熱中症予防のためにも重要です。体調が悪いときは、無理をせず、自宅で静養させてください。

4、その他の熱中症対策について

- 水分は、十分に持たせるようにお願いします。中身は、お茶や水に限らず、ご家庭で適当であると判断されたもので構いません。
- 登下校の際、距離をとり、太陽の直射を防ぐために、日傘を使用することもご家庭の判断で行っていただいて構いません。保冷剤や涼しさを持続するためのグッズの使用も同様です。